

注 意 事 項

1 競技規則に事項について

本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会競技注意事項に基づいて行う。

2 入場、受付、招集について

- (1) 入場は、正面の観覧席側、第2コーナー入口から入場できます。
- (2) チーム受付及び第1招集は実施せず、競技場所にて、第2招集(本大会では招集と呼称する。)を各種目開始30分を実施する。(競技場要図参照)
- (3) 招集時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。ただし、審判長が認めた者については、その限りではない。

3 ウォーミングアップ及びピットでの足合わせについて

- (1) ウォーミングアップは、競技開始前競技中を通じ、競技場トラックの直線路と第1第2コーナーの曲走路及びにフィールド南側を使用すること。ただし、各招集完了以降、直線路1～3レーンは、走幅跳、三段跳、棒高跳選手専用レーンとする。
- (2) 棒高跳ピットの足合わせは、審判員の許可を受ければ、招集前に実施出来る。

4 アスリートビブスについて

投擲競技は、胸背部両面につけ、跳躍競技は、胸背のどちらかでよい。

5 使用器具について

棒高跳のポールは、持参したものを使用する。第2招集時に検定を受けること。

6 競技について

- (1) 競技用シューズは、競技規則 TR5.2 を適用する。規定外のシューズ使用者は、「失格扱い」とする。
- (2) スパイクのピンの長さは 9mm以下のものを使用すること。走高跳は 12mm以下のものを使用すること。
- (3) 試技に時間のある場合、審判員の許可を受けてピットを離れることが出来る。
- (4) 走幅跳は、男子の部、女子の部に区分し、1ピットで行う。試技数は3回とする。
男子の部は、招集後、高校男子の部を実施して、高校男子の部終了後、中学・一般の部の15分間の準備(足合わせ練習試技)に続き中学・一般の部を実施する。
- (5) 三段跳は、男子の部、女子の部に区分し、1ピットで行う。試技数は3回とする。
男子の部(踏切板10m)、女子の部(踏切板8m)で実施するが、男子で踏切板8mを希望するものは、女子の部と同時期に実施する。また、女子で踏切板10mを希望するものは、男子の部と同時期に実施する。希望者は当日9時まで大会本部に申し出るものとする。
- (6) 走高跳は、男子の部、女子の部に区分し実施する。バーの上げ方及び練習は、以下の通りとするが、参加選手の状況により審判長の判断で上げ幅を3cmに変更をする場合がある。また、ジャンプオフは実施しない。
【男子】 1m50cmから5cmずつ上げる。 ※練習は1m50/1m70/それ以上とする。
【女子】 1m20cmから5cmずつ上げる。 ※練習は1m10/1m30/それ以上とする。
- (7) 棒高跳は、すべての部を同時期に実施する。バーの上げ方及び練習は、以下の通りとするが、天候と参加選手の状況により審判長の判断で開始の高さ及び上げる高さの変更、開始の

高さに差がある時は途中に練習試技を入れる場合がある。また、ジャンプオフは実施しない。

【共通】 1m50から20cmずつ上げる。 ※練習:1m50/それ以上とする。

(8) 砲丸投は、すべての部を同時期に実施する。砲丸の規格は競技規則 TR32. 1を適用する。

(9) 競技中の選手に対する助言は、コーチングゾーン(カラーコーンで設ける)から行う。

(競技場要図参照)

(10) 選手及び関係者を含めスマートフォン、ビデオ等の情報通信機器類を競技場所に持ち込むことはできない。ただし、(7)のための撮影は、本部にて黄色腕章を受領して撮影すること。

(競技場要図参照)

(11) 競技中の怪我等については応急処置を行うが、その後は各人で対処すること。以後の責任は一切負わない。

(12) 待機場所において、選手用の長椅子が不足しています。各自所有のシート、小型の椅子の使用を認めます。

7 表彰について

各部1位から3位に賞状を授与する。賞状は本部にて受領してください。

8 大会結果速報について

本部席の裏に掲示します。

9 その他

(1) 指定された場所にテントを設置できる。(競技場要図参照)

(2) マナーなどについて、主催者の注意に従わない場合は選手・観覧者問わず退場させる場合があります。

(3) 荷物・貴重品の管理は十分に注意すること。盗難・紛失等について、一切責任を負わない。

(4) ゴミについては各自で責任を持って持ち帰ること。

(5) 撮影は、観客席からのみの許可をしますが、競技者の人権保護観点から写真・ビデオ撮影について以下の点にご協力ください。(競技場要図参照)

ア 保護者および本人の了解がない撮影を禁止

イ 走高跳、走幅跳・三段跳・棒高跳の助走後方・着地前方の撮影を禁止

ウ 走高跳マットに向かった正面(クリアランス動作中)の撮影を禁止

エ 選手が、試技を待っている間や身体を動かしているなどの競技以外の場面の撮影を禁止

オ 上記の内容及びその他、選手や関係者などの他者を傷つけたり、迷惑をかけたりする行為と主催者が判断した場合は、速やかに警察および関係機関に連絡をとります。

(6) 競技会参加者は、愛知陸上競技協会、東三河陸上競技協会、西三河陸上競技協会、蒲郡陸上競技協会のホームページに、スタートリストやリザルトに氏名・所属・学年・記録等が掲載されます。同意できない者は競技会への参加はできません。また競技会の諸情報について削除等の依頼は受け付ません。

(7) 駐車場は、競技場駐車場、第 1～第4駐車場、ニデック大沢工場駐車場をご利用ください。(駐車場の位置参照)

(8) 荒天で大会を中止する場合は、当日7時までに決心し、蒲郡陸上競技協会ホームページ

(<https://gamariku.cloudfree.jp/>)の「お知らせ」欄にて連絡します。

